



兵庫県立姫路東高等学校

令和4年12月23日発行

SSH通信

R4-7 (第27号)

科学部、第46回兵庫県総合文化祭で入賞、全国大会へ！

物理系研究部 最優秀賞 全国大会へ

生物系研究部 優良賞・パネル発表賞 受賞

地学系研究部 優良賞 受賞

11月4日(金)～6日(日)、第46回兵庫県総合文化祭において自然科学部門の発表がバンドー神戸青少年科学館で行われました。5日(土)は口頭発表とポスター発表、6日(日)はポスター発表の審査が行われました。本校からは3グループが、以下のテーマで発表しました。

〔物理系研究部〕 外部磁力の強度と磁性流体のスパイクの形状

「磁性流体」という液体に磁力を加えると、スパイク(トゲ)が現れます。そのスパイクの現れ方と磁力の関係について研究しました。

〔生物系研究部〕 腎臓でのニハイチュウの極帽形態の形成過程

「ニハイチュウ」は、イカやタコの腎臓に寄生している微生物です。いろいろなニハイチュウについて寄生部位とその形態の関係について研究しました。

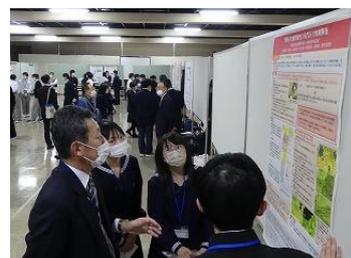
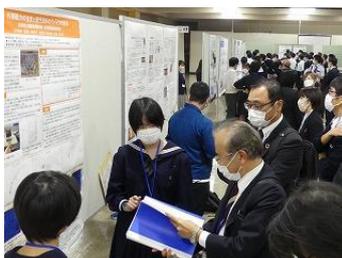
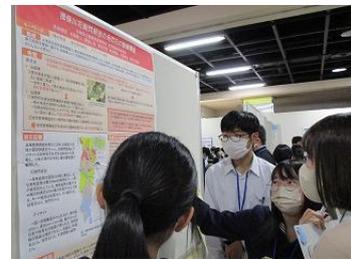
〔地学系研究部〕 揖保川花崗閃緑岩の角閃石の微細構造

揖保川流域には、火成岩である花崗閃緑岩が多く分布しています。その花崗閃緑岩を偏光顕微鏡で観察し、その構造を研究しました。

審査の結果、本校科学部の物理系研究部が物理分野の最優秀賞を受賞し、来年度の全国総合文化祭への出場が決まりました。また、生物系研究部も優良賞とパネル発表賞、地学系研究部も優良賞を受賞し、発表した全てのグループが結果を残すことができました。



(口頭発表の様子)



(ポスター発表の様子(左から物理系研究班・生物系研究班・地学系研究班))